

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	プロップはんしん		
○保護者評価実施期間	令和7年9月1日		～ 令和7年1月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	令和7年1月26日		～ 令和7年1月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個々のご利用者に合わせて療育活動(課題・教材・作業)や個別・外出プログラムの実施や定期的な見直しを図り、活動プログラムの充実を図っている。	・アセスメントや保護者・関係機関からの情報の収集をもとに、課題(教材)などを提供している。 ・長期休暇等の際はご利用者に合わせてプログラムの実施、プログラムの見直し等を行っている。	・スタッフの専門性の向上を図っていく。 ・個々の合わせてプログラムの検討や実施を行っていく。
2	・障害特性(自閉症スペクトラム)や個々のお子様に対して、構造化や視覚支援などを通じてわかりやすいように環境設定を行っている。	・活動に合わせてエリアを設定したり、個々のお子様に合わせて集中やリラックスできる環境設定をしたり、個別のスケジュールを用意して、安心して見通し持って活動に取り組みやすいように取り組んでいる。	・スタッフの専門性の向上を図っていく。 ・個々の合わせてプログラムの検討や実施を行っていく。
3	・支援の取り組みを書面(個別支援計画・専門的支援実施計画や連絡帳)や口頭、懇談や面談、写真などでさまざまな手段で伝えている。	・定期的に事業所全体用(契約保護者全員)に写真のおたよりや個別だよりを配布して、支援の内容や取り組みの様子を写真等で具体的に伝えている。	・今後も日々様子を具体的にお伝えできるように取り組んでいく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・各種マニュアル(防災、安全計画、緊急時など)の内容が、十分に保護者などに周知されていない。	・定期的に保護者に周知ができていない。	・今後、変更時以外にも定期的に事業所内の取り組みやマニュアルの内容を発信していく。
2	・第三者機関との連携が弱い。	・ご利用者の支援に直接関することは連携は図れているが、研修等で専門機関から学ぶ機会などは少ない。	・支援や法定研修など外部研修に今まで以上に参加していく。
3			